

参加者募集

カラダに響かせよう

あなごの展覧会

～ダンス×音楽×演劇ワークショップ体験～

ダンス・音楽・演劇。それぞれのジャンルをちょこっとずつ、体験をしてみませんか。そして、それらを掛け合わせるとどうなるか、一緒に体感してみませんか。

ワークショップが初めてという方こそ大歓迎!

響ホールと一緒に新しい価値観に触れてみましょう。

身体をほぐして身体で遊んでみませんか?今回はダンスも音楽も演劇にも触られます。毎日違う刺激を浴びて、どんどん変化していく自分を満喫してください。ダンスは繊細で骨太でチャーミングなもの。皆さんの色と香りに仕上げてください。

私が演奏するムソルグスキー作曲、組曲「展覧会の絵」と合わせて皆さんが様々な形で共演!その場で何が創られて行くか今から本当に楽しみです。もう10数年北九州と関わらせて頂いておりますが、いつもクリエイティブ!皆さんの人生の展覧会との化学反応を楽しみましょうね!

音楽とダンスと演劇の、短期間でのコラボは可能か。演劇って台本覚えるの?演技って難しそう。そんなことはありません。ピアノとダンスの力を借りて、本気で遊んだらそれは物語です。少しの勇気を持ち寄って、確かめてみませんか。



セレノグラフィカ
(隅地菜歩・阿比留修一)

関西を拠点に国内外、屋内外を問わず幅広く活動を展開する男女二人組のダンスカンパニー。多様な解釈を誘発する不思議で愉快な作風と、緻密な身体操作から繰り出されるダンスで多くの観客を魅了している。公演・WS・セミナー等、ダンスと旺盛に関わり、全国各地を駆け巡りながら「身体と心に届くダンス」を伝える日々を送る。



中川賢一
(ピアノ)

アンサンブル・ノマドメンバー。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。http://www.nakagawakenichi.jp



岩崎正裕
(演出家)

関西を拠点に活動する劇団太陽旗代表。1982年、大阪芸術大学舞台芸術学科有志により同劇団を旗揚げ。主に社会で起こる出来事を題材に作品を発表し続けている。他に各地での市民参加劇の劇作・演出、ワークショップ等、普及活動に携わることも多い。現在、伊丹市立演劇ホール・アイホールディレクター。大阪芸術大学短期大学部客員教授。

■講師: セレノグラフィカ(ダンス)、中川賢一(音楽)、岩崎正裕(演劇)

■日程: 令和2年3月20日(金)、21日(土)、22日(日) 10:30~17:00 **3日間開催**

*ワークショップの集合時間・場所などの詳細については参加者に別途ご連絡します。

■会場: 北九州市立響ホール 音楽練習室①、②、リハーサル室

■応募概要: ●対象: 10才〜どなたでも ●持ち物: 動きやすい格好、飲み物、タオル ●定員: 20名

●応募方法: 郵送 または メール または FAX でお申し込みください。

*メールの場合は裏面の①〜⑥を添えてお申し込みください。*応募者多数の場合は抽選となります。締切後、ワークショップ7日前にご案内をお送りします。

■主催: (公財)北九州市芸術文化振興財団 ■助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 ■企画・製作: 北九州市立響ホール

応募締切
3月6日
(金)

